



茶道体験をしました！

2023年2月28日 No.22

13日(月)に、ぱんだ組・くま組が茶道体験をしました。昨年度末から体験してきたくま組の子どもたちがお茶を運び、今回初めてのぱんだ組の子どもたちがお客様になってお茶をいただきました。「ドキドキする〜！」と笑顔でオレンジルームへ行く子どもたち。初めて茶道に出会いましたが、講師として来ていただいた清田先生・小林先生が、とても優しく丁寧に教えてくださったので、ゆったりとした時間が流れる雰囲気の中で、ステキな体験ができましたよ！

まず初めに、畳で座り方や立ち方・挨拶の仕方などを教えてもらいました。立ったり座ったりする時の足の動きや、挨拶をする時の手の動きが難しかったようですが、先生をよく見て話を聞きながら上手に真似ていましたよ！後ろにくま組さんがいてくれたので、安心感もあったようです。



季節にちなんだものをここに飾るんだよ。

お庭に鶴がいる！橋もある！

く立ち方・座り方・お辞儀の仕方>を思い出しながらお運びもお客さん役もしました。

《食べ終わったらお皿を前に出す、飲み干すときは音を立てる、お茶を飲んだ後にお椀を指で拭く》など細かい作法まで覚えていて、「それも覚えているの!？」と先生を驚かせていました。

周りと同様くらいに食べ終わるようにするといよいよ、と少し難しい“心遣い”についても教えていただきました。

ありがとうございました！

「お菓子(お茶)をどうぞ」「ありがとうございます」「お下げいたします」「ありがとうございました」ととても上手に運んでくれるくま組さんを真似て、ぱんだ組も頑張っていましたよ！



「おいしい〜！」と嬉しそうにお菓子をいただいた子どもたち。その後のお茶には、「にがっ!」「青汁みたい…」と様々な表情を見せていましたが、少しずついただき、すっかり全部飲み干していました。

一年後には、くま組さんみたいになりたいな！

